

BMWBIKES
NEWMODEL IMPRESSION 02

漆黒×クロームが魅せる

CLASSIC という拡張性

*R18 Classic
First Edition*

ポイントを抑えた
クルージングへのカギ

わずか2本でシリンダーの容積合計が1800ccを超え、BMW史上最大の水平対向2気筒エンジンを搭載するR18。漆黒とクロームに彩られた車体にファーストエディションのエンブレムが誇らしげだ。1年前、R18で見たその光景を再び目の当たりにしても、驚きレベルは相変わらず。しかもR18クラシックは、よりクルージングを意識したスタイルになっている。

このファミリーの開祖、R18はクルーザーというよりBMWモトラーズのヘリテイジを前面に打ち出していた。その1年後に日本の道走り始めたクラシックは、むしろクルーザーという言葉を隠そうとしていない。出口をスラッシュカットにしたマフラーやフォグランプとウインカーが上下で対になった配置、風圧を押しつける盾であるウインドスクリーンやレザーを使いこなしたサドルバッグ……。ハーレーダビッドソンの定番、ヘリテイジクラシックとの対峙を想起せずにはられないまじまりだ。

低いシートに跨がり、幅広いハンドルバーに添えた手と両足でクラシックを引き起こしてワクワクするようなテストが始まった。

